

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
病態解析診断学における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年10月12日

広く研究利用可能な病理画像データベースの構築と公開

に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	広く研究利用可能な病理画像データベースの構築と公開
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 臨床検査部
研究責任者(職名)	岩谷 舞(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年10月12日(5年間)
研究の意義、目的	病理標本画像をデジタル化した P-WSI は、人工知能による画像解析を含む様々な応用可能性を秘めたデータになると考えられます。そこで日本全国の多施設から収集した P-WSI をデータベースに格納し、様々な研究機関が学術研究や製品開発のために用いることができる環境を整備することを目的として本研究を実施します。
対象となる患者さん	2012年1月1日から2018年10月31日の期間に信州大学で内視鏡による定点胃生検という検査を受けた方
利用する診療記録／検体	病理標本
研究方法	病理標本画像をデジタル化した P-WSI は、付随する臨床病理学的情報(年齢、性別、臓器名、採取法、臨床診断名、病理診断名)をデータベースとしクラウド上に整備します。
共同研究機関名	本研究は、日本病理学会(代表者:北川 昌伸)との共同研究です。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 岩谷舞(臨床検査部 助教) 電話:0263-37-2805

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。